

渋谷区耐震改修促進計画（素案）に関するパブリック・コメント実施結果

1 実施期間

令和3年2月1日（月）から同月15日（月）

2 提出件数

提出方法	人（団体）数
郵送	0件
持参	0件
FAX	0件
電子メール	2件
区公式LINE	1件
合計	3件

意見総数 5件

※複数の意見をお寄せいただいたものがあるため、意見総数と提出者数の合計は一致しません。

3 提出された意見及び区の考え方

（1）記載内容への賛同

No.	意見の内容	区の考え方
第1章 3 「耐震化の課題と取り組み方針」について		
1	民間建築物の耐震化の取り組みに関して「建築物所有者により積極的に行われる施策」を早急に具現化してほしい。	引き続き、耐震化施策の検討を進めてまいります

（2）素案へのご意見

No.	意見の内容	区の考え方
第1章 3 「耐震化の課題と取り組み方針」について		
1	本促進計画では、ソフト面での課題を抽出しているが、渋谷区には、ハード面の建築計画に対する誘導や許可をしてほしい。	住民の合意形成が重要であると認識しております。建替えの誘導につきましては、関連部署と連携しながら検討させていただきます。

(3) 具体的な施策の要望

No.	意見の内容	区の考え方
第2章 1「住宅の耐震化」について		
1	建替えを考えているが、地下があるため除却費用が高額になり、建築費用どころではない。 地下がなければ200万くらいだと思われるが、1000万という見積りも出ている。 地下のある住宅については費用補助を増額してほしい。	令和2年度より、木造住宅の除却費助成制度を開始しております。地下構造部分については、国や都の施策を注視してまいります。

(4) その他

No.	意見の内容	区の考え方
1	渋谷区マンション建替法容積率許可要綱は東京都要綱をそのまま引用している。ハード面の誘導や容積率緩和によって、資金面のハードルがかなり下がるのではないか。	関係部署に課題を共有しながら、ご意見を参考に検討させていただきます。
2	現在、耐震化のために建て替えを検討したいと考えているが、容積率緩和に関して、耐震化推進のために、より実効性のある対応を検討してほしい。	関係部署に課題を共有しながら、ご意見を参考に検討させていただきます。